

大正製薬リポビタン 第48回全国選抜高校テニス大会 実施要項

共 催 (公財)日本テニス協会、(公財)全国高等学校体育連盟
主 管 (一社)全国選抜高校テニス大会事務局
後 援 スポーツ庁、福岡県、福岡県教育委員会、九州テニス協会
福岡県高等学校体育連盟、RKB毎日放送

タイトルスポンサー(特別協賛) 大正製薬 **リポビタン**
スペシャルパートナー アメアスポーツジャパン株式会社 **Wilson**
プラチナパートナー  **BNP PARIBAS**

運営協力 福岡県高等学校体育連盟テニス専門部

期 日	2026(令和8)年 3月20日(金)～26日(木) 7日間
	◇団体戦:3月21日(土)～25日(水) 博多の森テニス競技場
	◇個人戦:3月22日(日)～26日(木) 博多の森テニス競技場、オクゼン不動産テニスコート
	◇開会式:3月20日(金・祝) 午前11時 博多の森テニス競技場 センターコート
	◇表彰式:3月25日(水) 団体決勝戦終了後 博多の森テニス競技場屋内コート(団体戦表彰式) 3月26日(木) 個人決勝戦終了後 博多の森テニス競技場センターコート(個人戦表彰式)
会 場	◇団体戦、個人戦(4R～F):博多の森テニス競技場「サンドフィル」(福岡市博多区東平尾公園1-1-1) 個人戦(1R～3R) :オクゼン不動産テニスコート「サンドフィル」(福岡県春日市原町3-1-4)

競技規定 JTA テニスルールブック2025に準ずる。

競技方法 ①団体戦は男女とも7人から9人の登録で単3、複2 の対抗戦で行う。トーナメント方式。

※出場選手は単複を兼ねられない。

※試合はシングルスNo.1、ダブルスNo.1、シングルスNo.2、ダブルスNo.2、シングルスNo.3 の順に行う。

※登録順位は、以下のア、イ。を基に各都道府県高等学校体育連盟テニス専門部委員長の判断によって決めるものとする。

ア. 各都道府県で定めた基準となる大会の結果、または、ランキングを基に実力順に登録する。

イ. その大会結果のベスト8、または、ランキング8位以内の選手は、1・2・4・8の順で必ず上位とする。

※部員数が7名に満たない場合は4名以上で別途定める細則に則った不戦敗規定を条件に参加を認める。

②団体戦は男女とも1・2Rは1セットマッチ(6オール後タイブレーク)、3R・QFは8ゲームプロセット(8オール後タイブレーク)、SF・Fはベストオブ3タイブレークセットとする。

③個人戦男女ともFはベストオブ3タイブレークセットとし、他は全て8ゲームプロセット(8オール後タイブレーク)とする。

※天候等により試合方法を変更することもある。

引率・監督 ①引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の職員とする。

個人の場合は校長の認める学校の職員とする。

また 校長から引率を委嘱された「部活動指導員」(学校教育法施行規則第78条の2に示された者)も可とする。但し、「部活動指導員」に引率を委嘱する校長は、都道府県高等学校体育連盟会長に事前に届け出ること。

②監督・コーチ等は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。

但し、都道府県における規定があり、引率・監督者がこの基準より限定された範囲内であればその規定に従うことを原則とする。

参加資格 ①都道府県高等学校体育連盟に加盟する高等学校で、本大会の地区大会で選出、都道府県高等学校体育連盟テニス専門部より推薦され、学校長が出場を認めた者。(選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校に在籍する生徒であること。それ以外の生徒については、別途定める規程に従い大会の参加を認める。)

②参加校の生徒は1、2年生で、平成19年4月2日以降に生まれた者。ただし、同一学年での出場は1回限りとする。

③チーム編成においては、全日制課程・定時制課程・通信制課程の混合チームは認めない。

④統廃合完了前2年間に限り、統廃合対象校による合同チームの参加を認める。

⑤転校後6ヶ月未満の者は参加を認めない。(外国人留学生もこれに準ずる)但し、一家転住などやむを得ない場合は、各都道府県高等学校体育連盟会長の認可があれば、この限りではない。

⑥参加する生徒は、あらかじめ健康診断を受けること。

⑦選手は都道府県大会・地区大会において登録されていない選手でも登録可能である。

⑧海外遠征(「全米オープン」予選WC、「日韓中ジュニア交流競技会」)の出場権を得た選手は、当該大会及び**令和8年度全国高等学校総合体育大会(予選を含む)に参加すること。**

- 参加制限 団体戦:男女各48校
個人戦:(全米オープンJr 予選WCをかけた予選大会): 男女各96名以内
- ・団体戦に出場した学校の登録No.1の選手男女各48名
 - ・①②の要件を全て満たす都道府県推薦選手男女各47名以内
 - ①各都道府県の定めた選考方法により第1位となった選手
 - ②団体戦に出場しない学校の選手
 - ・福岡県特別枠推薦選手男女各1名

参加申込 ①参加希望校は全国選抜高校テニス大会の公式ホームページの「大会概要」の「大会参加申込み」よりアクセスして参加申込みを行う。完了後、表示されるPDFのデータをプリントアウトし、1月9日(金)までに都道府県高等学校体育連盟テニス専門部委員長(以下、専門委員長)へ、捺印した本紙を提出(PDFファイルにしてメールで送付も可とする)。選考委員会枠(男女各2校)による参加を希望する学校は、自校推薦書も同様に提出。

また、入力したデータは送付の必要はありません。

※個人戦のみの参加希望校の自校推薦書は不要

②選考委員会枠(男女各2校)による参加を希望する学校は、①に加えて、「選考委員会へのプレゼンテーションビデオ(3分以内)」を作成し、提出すること。

※提出期限等詳細については、後日、該当校に案内します。

【書類作成・提出の手順】

- 1.参加校申込責任者は、1月9日(金)までに、全国選抜高校テニス大会の公式ホームページ(<http://www.senbatsutennis.com>)の「大会参加申込み」よりアクセスして参加申込みを行う。必要事項を入力し終わったら必ず、最後のページで申込内容に間違いがないことを確認して、「完了ボタン」を押すこと。その後、「受付完了メール」が届きます。訂正の場合は、実行委員会事務局にメールで連絡し、指示に従ってください。
- 2.専門委員長は、1月16日(金)までに、申込書(・自校推薦書)に間違いがないことを確認し、「承認」をすること。申込書に間違いがあった場合などは、専門委員長用「操作マニュアル」で確認し対応すること。
- 3.参加校申込責任者は、実行委員会事務局より「専門委員長承認メール」が届いたら、すぐに、1部印刷して捺印後、PDFファイルにして指示に従い、アップロードすること。
※申込用紙の学校長印には必ず公印を使用のこと。それ以外は受け付けない。
- 4.地区常任委員は、1月22日(木)までに、申込書(・自校推薦書)に間違いがないことを確認し、事務局長と実行委員会事務局へ連絡すること。
- 5.申し込み後の変更は一切認めない。ただし、特別な事情により、出場登録の抹消や主将を変更する場合は前述した、全国選抜高校テニス大会実行委員会事務局に事前に届出を行うこと。

◇〒874-0903 大分県別府市野口原3088-91 大分県立別府翔青高等学校

全国選抜高校テニス大会実行委員会 事務局長 兵藤 直樹

◀TEL 0977-22-3141 FAX 0977-22-3142 e-mail naoki.hyoudou@senbatsutennis.com▶

◇〒812-0007 福岡県福岡市博多区東比恵1-4-10 S-GATE FIT 東比恵

株式会社日本旅行九州法人営業部

全国選抜高校テニス大会実行委員会 事務局 担当:久保田・細川

◀TEL 092-451-0633 FAX 092-451-0550 e-mail jimukyoku@senbatsutennis.com▶

- 参加料 団体戦参加料 40,000円
個人戦参加料 4,000円 ※団体戦出場選手も必要
- ※1月31日(土)の選考委員会で出場決定後、出場校へ送付する案内にある実行委員会の口座に2月27日(金)までに振り込むこと。依頼人名には学校名と男または女を記入して下さい。男女合わせても可能です。
※大会が中止になった場合、一部経費を除いて返金する。

使用球 ウイルソン 「US OPEN エクストラ・デューティー」

疾病・傷害 競技中の傷害などについては主催者で応急処置を行うが、その後の責任は負わない。また健康保険証を持参すること。

表彰 【団体戦】

男女優勝校に大会実行委員会の優勝旗及び賞状、日本テニス協会の優勝旗及び賞状、文部科学大臣杯と賞状、古賀杯、メダル。2・3位校にトロフィー及び賞状、メダル。

開会式で前年度男女優勝校に文部科学大臣代杯を授与する。

【個人戦】

男女優勝者に優勝盾及び賞状、メダルを、2・3位選手に賞状、メダルを授与する。

諸会議 ①選考委員会 1月31日(土)午後1時 博多の森テニス競技場
②組み合わせ抽選会 2月 1日(日)午後1時 博多の森テニス競技場(ライブ配信予定)
③監督連絡会 3月20日(金)午前9時30分 博多の森テニス競技場
④全国委員会 3月20日(金)午後2時 博多の森テニス競技場

宿泊 宿泊については必ず(株)日本旅行九州法人営業部に申し込み、規則を遵守すること。

※注意事項は、別途発表いたします。

2025年12月1日